

令和元年第2回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和元年 6月18日
6月19日（3日間）
6月20日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

順番	議席番号	氏名	頁	質問日
1	14番議員	宮城寛諄	2	6月18日（火）
2	6番議員	大城勇太	3	
3	8番議員	照屋仁士	4	
4	7番議員	大城勝	6	
5	9番議員	金城好春	7	
6	10番議員	浦崎みゆき	8	6月19日（水）
7	2番議員	新垣善之	9	
8	3番議員	岡崎晋	10	
9	5番議員	金城憲治	11	
10	4番議員	石垣大志	12	6月20日（木）
11	13番議員	大城毅	13	
12	1番議員	玉城勇	14	
13	12番議員	赤嶺奈津江	15	

令和元年6月12日作成

1. 国民健康保険税の在り方を問う

【 町長 】

(1) 全国知事会や全国市長会、全国町村会などは、今の国保制度には「被保険者の所得水準が低く、保険料（税）の負担が高い」という問題があることを強調し、解決のために抜本的な公費投入増による保険料（税）の引き下げを求めてきた。全国知事会は2014年、国保に公費1兆円投入することで保険料（税）を「全国健康保険協会」並の負担率を国に求めている。「都道府県化」が導入された2018年以降も「国定率負担の引き上げ」を求めてきた。(2018年7月) 町当局は把握しているか。また、町長はどう考えるか。

(2) 1兆円の公費増が実現すれば均等割と平等割をなくすことができ、税の引き下げを実現できる。町で均等割や平等割をなくすことで加入者の平均年収・平均所帯でどう変わるか。

(3) 国の負担割合の引き上げを要求することが重要と考える。国保税のあり方を変えていくことで高すぎる国保税を引き下げるべきである。町長も一緒に行動すべきではないか。

2. 山川体育センターの補修はどうなっているか

【 町長・教育長 】

(1) 山川体育センターは、昨年の夏に水道の水漏れが指摘されてから、グラウンドを使用する時は元栓の開閉をその都度しなければならない状況である。このような状況をいつまで続けるのか。町民にいつまで不便を強要するのか納得がいきません。早急に修理する必要があるのではないか。

(2) ナイター用の水銀灯に点灯しないのが数個ある。取替を急ぐべきである。照明が十分でなく、けが人が出たという事にならないようにしていただきたいがどうか。

□ 大城勇太 議員

1. 町内小中学校の食育について

【 町長・教育長 】

- (1) 本町の給食センターで、町内生産者が納入している品目と数量を伺う。
- (2) 町内小中学校の朝食の摂取率を伺う。
- (3) 授業科目に農業を取り入れて頂きたいと思いますが、本町の見解を伺う。

2. 歯科衛生について問う

【 町長・教育長 】

- (1) 本町小中学生の虫歯がある生徒はどのくらいいるか。
- (2) 本町小中学校におけるフッ化物洗口の実施状況について伺う。

3. 津嘉山区内における整備状況・安全対策について

【 町長・教育長 】

- (1) 高津嘉山の「飛び安里」記念碑周辺の舗装が出来ないか。
- (2) 記念碑そばの石碑は何年も前から倒れたままである。修繕出来ないか。
- (3) 津嘉山保育園付近の十字路（県道128号線と町道18号・7号）にガードレールやポールは設置出来ないか。
- (4) 津嘉山保育園付近の十字路は、現在歩車分離式の交差点になっている。歩行者用の押しボタンは設置出来ないか。

□ 照屋仁士 議員

1. 町職員も地域を支える地域マネージャー制度の導入を

【 町長 】

(1) 現在の本町職員の行政区ごとの在住人数の内訳はどうなっているか。

(2) 町外出身の本町職員が、自治会などの地域と触れ合う機会はどのようなものがあるか。

(3) 長崎県対馬市の地域マネージャー制度に学び、本町職員に地域で活躍するチャンスを与え、また地域と協働する大きな力にしてほしいがどうか。

2. 3世代同居・近居促進事業の検討を

【 町長 】

(1) 本町では、核家族や同居家族、同居別世帯など世帯構成を把握しているか。

(2) 非常に狭く、土地の用途も限られた本町において、税収や生活の安定、子育てなど、多くの利点がある3世代同居や近居を進めるべきと考えるが見解を伺う。

3. 本町は産学連携を進めているか

【 町長・教育長 】

(1) 本町ではこれまでまたは現在、どのような産学連携が行われ、どのような実績があがっているか。

(2) 長崎県対馬市の「対馬学舎」をどう評価するか。

(照屋仁士議員 一般質問)

4. 幼稚園登下校の安全対策を

【 教育長 】

(1) 町内各幼稚園において安全対策は十分か。

(2) 町民はじめ議員や議会からの質問や、意見は無意味なものか。

5. 2億8,000万円余の入札ミスに対する疑いをはらせ

【 町長・教育長 】

(1) 最低制限価格の見間違いはどのようにして起こったか。経過を再現し説明せよ。

(2) 最低制限価格の事後公表は適切か。他市町村での仕組みはどうなっているか。

(3) なぜ「総合評価」は公開しないのか。

(4) そもそも今回の見間違いによる落札業者の変更は適切か。参加業者の同意があれば変更して契約できるのか。

(5) 今の入札制度には、公共性も公平性も担保されていないのではないか。

□ 大城勝 議員

1. 黄金森運動公園のウォーキングコースについて

【 町長・教育長 】

(1) 黄金森運動公園のウォーキングコースである、陸上競技場外周コース、野球グラウンドを含めたコース、多目的広場コース等の各コースマップとその距離は、すでに町民に広報済みか。まだなら広報誌等で紹介し、多くの町民に知らしめることができるか。

(2) 各ウォーキングコースのスタート地点に、コース表示の案内板を取り付けることができるか。

2. 交通安全策について

【 町長 】

(1) 本町の照屋交差点には、車輛進入禁止用の安全ポールが6本設けられているが4本はすでに朽ちて、ポールがない状態である。早めの安全ポール設置ができないか。

(2) 南城市側から照屋交差点に入る車両停止線の白線が消えかかっている。停止白線を再表示し安全運転策を講じてほしい。

(3) 県道82号線沿いの照屋交差点から山川区向け地点の歩道用防護柵に、根元が錆で壊れ、柵全体が不安定な箇所がある。歩道用防護柵の補強ができないか。

3. ハイサイ、ハイタイの挨拶について

【 町長 】

(1) 町役場への来庁者に「ハイサイ、ハイタイ」の声掛けをし、しまくとうばのあいさつのやりとりで、窓口対応ができないか。

(2) 役場職員間にも「ハイサイ、ハイタイ」の挨拶を普及させ、職場環境のさらなる向上を望めないか。

□ 金城好春 議員

1. 町民の8020運動を目指して問う

【 町長 】

- (1) 40歳以上の歯科疾患実態調査をしたことはあるか。
- (2) 特定健診の時に歯の健診も一緒にできないか。
- (3) 8020運動を目指して町はどのような取り組みをしているか。

2. 安全で安心なまちづくりを問う

【 町長 】

- (1) 南星中学校前より津嘉山保育園前までガードレールが設置されていない。早急に設置ができないか。
- (2) 国道507号津嘉山バイパスの歩道にガードレールの設置ができないか。
- (3) 国道507号津嘉山バイパスの中央の白線がつかざんトンネル付近から津嘉山西線との交差点まで消えているため改善できないか。
- (4) 町内の国道・県道・町道の交差点に車進入防止用のポールの設置ができないか。

3. 新たなバス路線設置を問う

【 町長 】

- (1) 国道507号津嘉山バイパスに那覇市と八重瀬町具志頭とを結ぶ新たなバス路線の開通要請ができないか。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 健康づくりの推進について

【 町長 】

- (1) 風疹のワクチン無料対象者に対する対策はどのようになっているか。
- (2) 対象人数は年代別にどうなっているか。
- (3) 検査の広域化の取り組みはあるか。
- (4) 低体重児向け母子手帳の発行（静岡県での取り組み）の見解を問う。

2. 食品ロスについて

【 町長・教育長 】

- (1) 食品ロス削減法が5月に成立した。本町の取り組みはどのように行われるか。
- (2) 社協の行っているフードドライブ運動との連携はどのようになっているか。
- (3) フードバンクの掌握は行われているか。

3. 「持続可能な開発目標SDGs」について

【 町長・教育長 】

- (1) 教育分野におけるSDGs（エスディー・ジーズ）の取り組みは本町で行われているか。
- (2) SDGsの見解を伺う。

4. 防災について

【 町長 】

- (1) 県の観光防災力強化支援事業を本町は活用しているか。
- (2) どのような事業となっているか。

□ 新垣善之 議員

1. こども医療費助成の成果と課題を問う

【 町長 】

- (1) 平成29年1月より、こども医療費助成を開始したが、成果と課題はなにか。
- (2) こども医療受診の内訳を示せ。
- (3) 歯科における要治療児童生徒の受診率向上が優位にあるが、虫歯予防対策は行っているか。

2. 幼児体育の重要性を問う

【 教育長 】

- (1) 幼稚園教育における幼児体育の週当たりの授業時間数や現状を述べよ。
- (2) 幼稚園体育活動充実事業は、どのように展開されているのか。
- (3) 幼稚園体育活動充実事業費の増額を検討できないか。

3. 交通問題を問う

【 町長 】

- (1) 当間原交差点において、国道329号の与那原から那覇方面への右折帯はあるが、右折するのに困難な状況である。「時差式」などの改善の要請をできないか。
- (2) 町道13号線（与那覇コミュニティセンター）は、国道329号の朝夕方の交通渋滞を避けようと迂回してくる車両が多い。減速ロードランプ（減速帯）を設けてはどうか。
- (3) 高齢者運転による事故が相次いでいるが、県道241号線には、ガードレールが設置されていないが、必要性はないか。

4. 「ねこ」と「ひと」の共生をめざして

【 町長 】

- (1) 今年3月号の広報はえばるにおいて「ねこ」と「ひと」の共生をめざしてということで、特集が掲載されていた。その後、反響や成果はあったか。

□ 岡崎晋 議員

1. 高齢者の運転免許自主返納促進とコミュニティーバス早期運行について

【 町長 】

- (1) 高齢運転者による悲惨な事故が頻発している現状をどう考えるか。
- (2) 高齢者の運転免許自主返納を促進してもらいたい、どう考えるか。
- (3) コミュニティバス（以下CB）を早期に導入してもらいたい、どう考えるか。
- (4) CB導入についてどのように検討してきたか。そして、どう結論づけたか。
- (5) 運転免許自主返納とCBのニーズについて、自治会や民生委員・児童委員と協力して住民アンケートを実施してもらいたい、どう考えるか。
- (6) ちむぐくる館の健康増進室利用促進のためにも、福祉バスと連携できるCBを導入してもらいたい、どう考えるか。

2. 中央育成園からの下りカーブのガードレールと道路灯早期設置について

【 町長 】

- (1) 中央育成園から兼城十字路への下りカーブのガードレールが未設置で非常に危険だが、どう考えるか。
- (2) ガードレール設置まで、運転者に目立つような注意喚起を大きく掲示すべきだが、どう考えるか。
- (3) 公文書館前から兼城十字路までの道路と歩道が暗くて危険。道路灯設置を急ぐべきだが、どう考えるか。

3. 特別支援が必要な子ども達について

【 教育長 】

- (1) 新年度を迎え、特別な支援を必要としている幼児児童生徒支援について、現状及び現場での課題はどのようなことがあるか。
- (2) 特別支援学級に編入するためには、今後も診断書提出はどうしても必要か。
- (3) 診断書が必要なのは島尻地区で何校の内何校あるか。県内、そして全国ではどうか。

□ 金城憲治 議員

1. 幼児教育無償化について

【 町長・教育長 】

- (1) 本町の幼児教育無償化の対象者はどの程度か。

- (2) 認可保育園と認可外また、幼稚園での違いはあるか。

- (3) 幼児教育無償化により、本町の負担はどうか。

2. ごみ袋欠品について

【 町長 】

- (1) ゴミ袋の中サイズが品薄になった原因は何か。

□ 石垣大志 議員

1. 防災対策について

【 町長 】

(1) これから台風による豪雨や、停電等、様々な災害の危険性が考えられる。本町河川に堆積した土砂等に植物が蔓延し回収を求める声がある。対応できないか。

(2) 災害時の情報提供は十分か。

2. 情報提供について

【 町長 】

(1) 昨年の台風や、4月の町内強盗事件、川崎の殺傷事件後に発生した糸満市内において刃物を所持した不審者の発生など、情報提供の重要性が増していると思うが、LINE公式アカウントを活用出来ないか。

(2) GW期間中の閉庁に対する住民からの問い合わせは何件あったか。

(3) LINEの公式アカウントサービスにおいて、地方公共団体無償プランがある、活用できないか。

3. 宮平交差点右折信号(329号側)設置を

【 町長 】

(1) 昨年、宮平交差点に右折信号が設置されたが、国道329号側は現在も右折信号がなく危険である。与那原署によると那覇から与那原向けの右折帯が無いいため設置が難しいとの回答であった。今後の対応はどうか。

4. 南風原バイパスに信号機の設置を

【 町長 】

(1) 南風原バイパス側道の交差点(北丘ストア一下)に信号機がなく、すでに事故も多数起きていて喫緊の課題であると考えるが、設置の要請はしているか。

5. 本町出身Jリーガー知念慶選手について

【 町長・教育長 】

(1) 知念慶選手のJリーグでの活躍を町内外にPRし、子供たちに夢を与えてほしいがどうか。

□ 大城毅 議員

1. 固定資産税の納付回数を増やせないか **【 町長 】**

(1) 10万円未満、10万円～20万円、20万円～50万円、50万円以上・・・と区分ごとの納付者数、課税額はどうか。

(2) 年金のほかに収入がない世帯の平均収入はいくらか。

(3) 納付回数増で納付しやすくなるのではないか。

2. ブックスタート（絵本のプレゼント）事業はなぜ廃止されたか **【 町長・教育長 】**

(1) 子育て支援ブックスタート事業についての行政のスタンスを問う。

(2) 廃止にあたって手続きはどう踏まれたか。

(3) 目的が達せられたとの認識か。

3. 国民健康保険財政悪化の原因はなにか **【 町長 】**

(1) 国民健康保険の慢性赤字の原因はなにか。

(2) 国民健康保険制度自体のもつ問題点はなにか。

(3) 2014年、全国知事会は公費1兆円投入で協会健保並みの負担率にすることを国に求めたが、その趣旨は何か。また、国保に関する2018年の知事会申し入れ、2018年全国市長会の申し入れの趣旨はなにか。

(4) 国への1兆円投入を強く求めるべきだがどうか。

4. 10月の消費税増税は町民にどのような負担となるか **【町長・教育長】**

(1) 消費税が8%から10%に増税されることで町民の負担はどうか。

(2) 下水道料金などの値上げが今議会に提案されているが、消費税増税に伴う公共料金の引き上げは避けるべきと考えるがどうか。

□ 玉城勇 議員

1. 園児・児童・生徒を交通事故から守るための対策について 【 町長・教育長 】

(1) 最近、事故のニュースが多いと思います。先日も保育園児が交差点で事故とのニュースがありました。本町では事故防止に向けてどのような対策を行っているか。

(2) 現在、本町では各自治体においてPTA及び少年補導員、ボランティアの皆様が通学路や校門前での横断のための交通安全活動を行っています。他に町内でどのような場所で活動し、何名の方が参加しているか。

(3) 園児や児童・生徒が安心して通学できるように交通安全活動のために新たなボランティアグループ、各種団体、個人にもお願いして立ち上げ取り組むことができないうか。

2. 財政安定化について 【 町長・教育長 】

(1) 南風原町の財政状況が大変厳しい状況にあると町民の皆様も心配しています。今後、財政安定化に向けてどのような対策を行い、何年後をめどに改善できるか。

3. 沖縄振興特別推進交付金活用について 【 町長・教育長 】

(1) 沖縄振興特別推進交付金最後の活用について区長会や各種団体、町民の皆様からアイデア募集を行う考えはないか。

□ 赤嶺奈津江 議員

1. 夏休み短縮について

【 教育長 】

(1) 昨年より、条例改正で夏休み短縮が可能となったが、今年の場合はどうなっているか。

(2) 授業日数の確保ができ、行事の調整や台風で休みが多くなったとしても対応しやすくなると聞く。町として、夏休み短縮についてどう考えているか。

(3) 全体で、夏休み短縮が進んでいると考える。給食の提供ができないか。

2. 給食センター運営及び給食について

【 教育長 】

(1) 給食配送時の事故が多くなっている。勤務実態で問題はないか。年度別に発生回数、事故内容はどうなっているか。今後の対策をどうするか。

(2) 給食の提供は、現在何食提供し、提供可能限度数は何食か。直近5年分の提供給食数も問う

(3) 給食共同調理場管理運営に関する規則「第3条 学校給食は、週5日制とし、年間を通じて200食を基準に授業日の昼食時に実施する。」とあるが現状とあっているか。

(4) 栄養素の確保は出来ているか。カロリーだけの確保となっていないか。

(5) 各学校で、給食の過不足や異物混入が増えていると聞くが状況はどうなっているか。

(6) 人員不足や配送時の負担などにより生じているヒューマンエラーではないか。

(赤嶺奈津江議員 一般質問)

3. 陸上競技場での事故について

【 町長・教育長 】

(1) 昨年末に陸上競技場内で、高齢者が競技場内の階段（フィールドから事務所側に降りる）で転倒し、大けがをされたと聞くが把握しているか。

(2) 借用した団体等から、事故等があった際の報告義務や対応マニュアルなどはあるか。

(3) 高齢者の利用も多いため、昇降しやすいように手すりの設置ができないかとの要望があるが設置は可能か。

4. 児童生徒の虫歯予防対策を

【 町長・教育長 】

(1) 子ども医療費の中で、歯科医療費の伸びが大きいと聞いている。幼少期、小学校低学年までは学校での歯磨きなどがされていると聞くが、小学校中学年から中学生は、歯磨きする時間がない。予防すれば虫歯にならず、歯科医院かからずに済む。全町挙げて虫歯ゼロの取り組みができないか。

(2) 幼少期、学童期の子どもたちに、フッ素塗布することができないか。

(3) 現在、行っている学童期の生活習慣病予防健診は、生活習慣病が子どもの頃からの生活習慣によって左右される。健診を受診することで体の様子や生活習慣の振り返りのポイントについて知ることができる。子どもたちの健康的な成長を支えるために、生活習慣病予防健診を行っている。歯科についても、予防や意識の持ち方で大きく変わる。乳児期から学童期、大人に対しても継続しての予防を促す取り組みができないか。